

子どもの医療費助成

償還払いから現物給付へ さらに完全無償に

町長、完全無償化の取り組みを優先させたい

現在、川棚町の子どもの医療費助成は高校生まで。1つの病院につき初回が8000円、2回以降で合計16000円が必要で、川棚町では償還払いとなっています。

そして窓口で支払いのない完全無償を求めました。



辻：完全無料にするほどのくらいの費用がかかるのか。町長の公約の実現を目指す気持ちを聞きたい。

町長：現物給付につきましては、実施した場合財源の一部として想定される県の補助金を減額されるため、追加の独自財源を確保する必要があります。

ります。段階的ではありませんが、完全無償化の取り組みを優先したいと考えております。

高齢者支援

補聴器購入費の助成を 乗り合いバスの検討を

高齢者の難聴に対応する補聴器の購入助成などに踏み出す自治体が急速に増えていきます。2022年末には123市区町村へここ数年で急増しています。聴力の低下に伴い、会話や他者とのつながりが減り引きこもりがちになり、認知症やうつ病の発症にもつながる恐れがあると言われています。

辻：完全無料にするほどのくらいの費用がかかるのか。町長の公約の実現を目指す気持ちを聞きたい。



町長は「行政・地域公共交通事業者・地域住民・学識経験者からなる地域公共交通活性化協議会を作り、地域公共交通計画を策定することとしている」と答弁しました。

合法的に検討してまいりたい」と答弁しました。

続いて辻議員は乗り合いバスや乗り合いタクシーなどの検討の進捗よく状況を質問。町長は「行政・地域公共交通事業者・地域住民・学識経験者からなる地域公共交通活性化協議会を作り、地域公共交通計画を策定することとしている」と答弁しました。

辻：完全無料にするほどのくらいの費用がかかるのか。町長の公約の実現を目指す気持ちを聞きたい。

の自動販売機を設置している家庭にもインボイス発行事業者登録に関する働き掛けが行われています。国ではインボイス制度が実

した対応は住民の負担増にもつながりかねません。政府は161万人者がインボイス制度の対象になり、2480億円の増収になると試算している

インボイス制度の実施 延期を求める請願に賛成

請願の趣旨は次の通り。

インボイス制度が実施されれば、消費税の免税事業者への新たな税負担や過酷な実務負担が押し付けられます。すでに、「インボイス

を登録しないと回答したら3月で契約が打ち切られた」事例が出ています。小規模事業者の取引排除が広がれば地域経済はますます

の自動販売機を設置している家庭にもインボイス発行事業者登録に関する働き掛けが行われています。国ではインボイス制度が実

した対応は住民の負担増にもつながりかねません。政府は161万人者がインボイス制度の対象になり、2480億円の増収になると試算している

ように、インボイス制度は税率変更を伴わない消費税の増税策です。

いまインボイス制

当選して、喜びもありましたが、日々が慌ただしく過ぎていき、皆さんの期待の大きさに驚くことが多々ありました。これまでにたくさんの方からの要望が寄せられ、整理して、初議会の一般質問を準備しました。

初議会を終えて

議会の一般質問はケーブルテレビで放映されるため、見た方から随分緊張しているように見えたと言われました。またある方から「2回見た。内容は良かった。頑張つて欲しい」と励まされました。インボイスの請願については、委員会の運営と民主主義の多数決、内容を説明すること、相手にどう理解してもらおうかなどいろいろな課題を感じました。9月の議会では、今回の質問をさらに詳しく問うようにしたいと思っております。